

GIGAスクール構想の推進について

大船渡市総合教育会議

令和3年10月22日

1 一人一台端末の整備状況

2 学校での利用状況

3 今後の進め方

1 一人一台端末の整備状況

◆児童・生徒一人一台端末整備

令和3年3月 市内全校への校内高速無線LAN整備

令和3年6月 児童生徒、教職員に一人1台タブレット端末配備

令和3年7月 各学校で順次、運用開始

◆大型掲示装置の整備

電子黒板等を配置

◆教職員研修の実施

◆タブレットの概要

Microsoft Windows (10.1型ワイド) ・オーディオ機能・カメラ・Bluetooth等

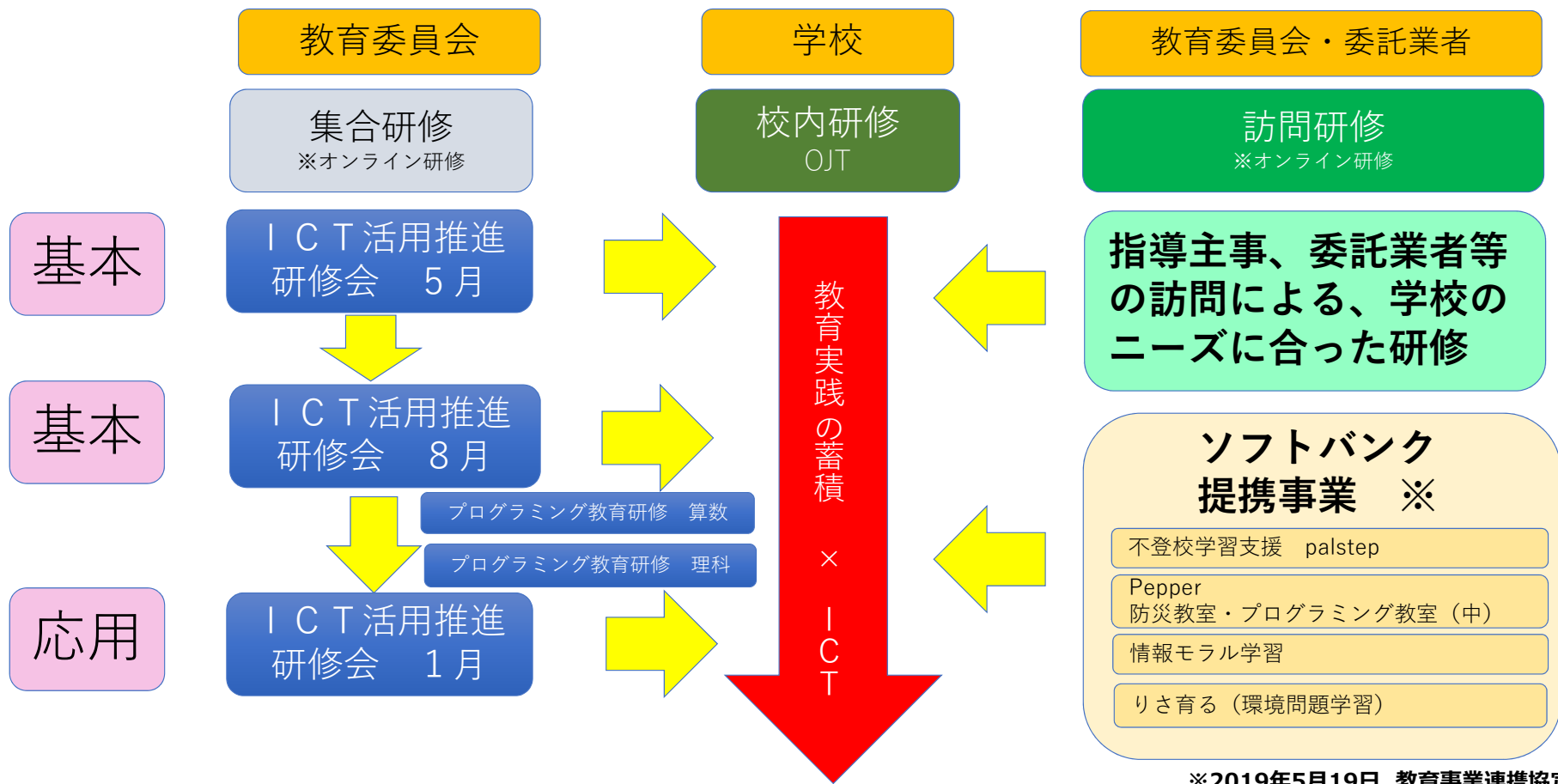
◆ソフトウェア (OS : Windows10 Pro)

- ・**フィルタリングソフト** : 未成年者をインターネット上の犯罪や有害な情報から守るため、特定の条件に合うWEBサイトだけを閲覧可能とすることができる
- ・**オフィスソフト** : ワードプロ、表計算、プレゼンテーション等のアプリ
Excelなどマイクロソフトのofficeシリーズ、Mac OSに対応したソフト等
- ・**QRコードリーダー** : webサイトのURLなどの二次元コードを高速で読み取る
文字、地図、メールアドレスなど様々な情報へアクセス可能。
- ・**ロイロノート・スクールクラウド**

◆ブラウザ

- ・Microsoft Edge / Google Chrome

大船渡市 I C T 教育関係研修等全体構想図



※2019年5月19日 教育事業連携協定締結

主体的・対話的で、深い学びの視点からの授業改善

2 学校での利用状況

◆利用頻度

小学校

- 1・2年 使い始めの学校が多く、2週間に1回程度
- 3・4年 使用頻度が増え、週に2・3回程度の学校が多い
- 5・6年 週に2・3回程度から、1日1回、毎日複数回と学校によるが、利用度が高くなってきている

中学校

- 週1・2回から、1日1回、複数回と、少しずつ利用頻度が増加
- 学年による利用の差はあまり見られない
- 一方で、教科によって利用頻度に差が見られる

◆授業での活用状況

全学年共通

- ・ タブレットに慣れるために、ログイン・キー入力を練習
- ・ 調べ活動のためyahoo!きっずを活用
- ・ 教科書のQRコードを読み取って、関連動画を視聴
- ・ 理解を深めるためNHK for school を使って動画を視聴
- ・ アンケートやテストを分析
- ・ ロイロノート・スクール
(クラウド型授業支援アプリ) を活用



ロイノートでできること

・カードの作成

文字、動画、写真、インターネット上の情報や自分の考えを記載した「カード」を作成
→ 短時間で自分の考えを表現できる。

・カードの共有

作成したカードを端末で共有。簡単な操作でプレゼンテーションが可能
→ 対話的な学びが実現できる。

・カードの蓄積

カードはクラウド上に蓄積される。
→ 学習の振り返り、自分の成長がわかることで、主体的な取組が期待できる。

・考えを深めるシンキングツール

ベン図、ピラミッドチャート、イメージマップなど全18種類
→ 考えを広げたり、深めたりする思考力を養う。

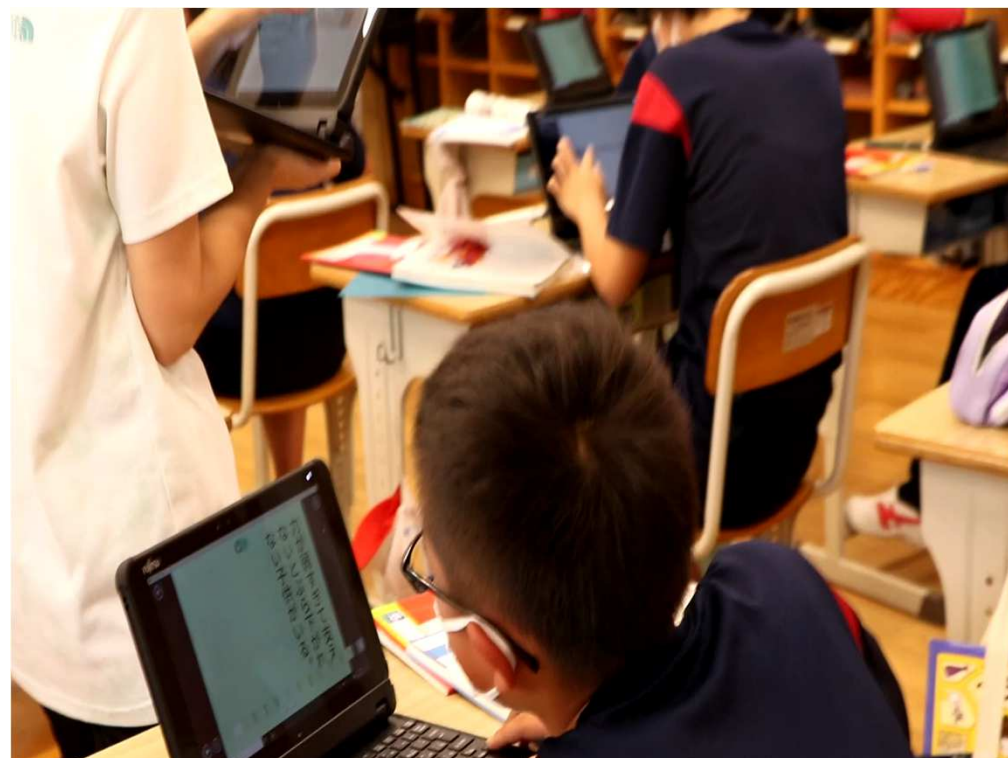
◆ 国語

- 教科書のQRコードを読み取り、関連動画や詩の朗読を視聴
- 「ローマ字」の学習で、Wordを用いて、五十音を入力してローマ字を習得
- ロイロノートの録音機能を用い、詩の音読を録音し、自分の音読の仕方を振り返る学習に利用
- ポスターのよさを探すために、ロイロノートでポスターの写真に書き込み、その様子を全体で共有

タブレット活用例 1 赤崎小学校 6年

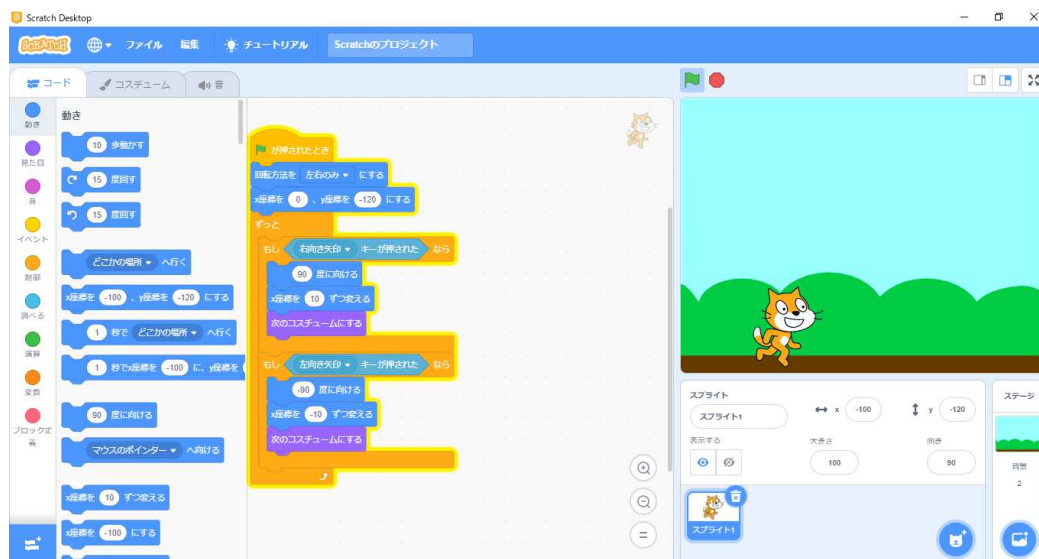
「漢字の広場」

ねらい 教科書にある漢字を使い、遊園地での行動をロイロノート
のカードに文章に書いて提出し、友達と見合う。



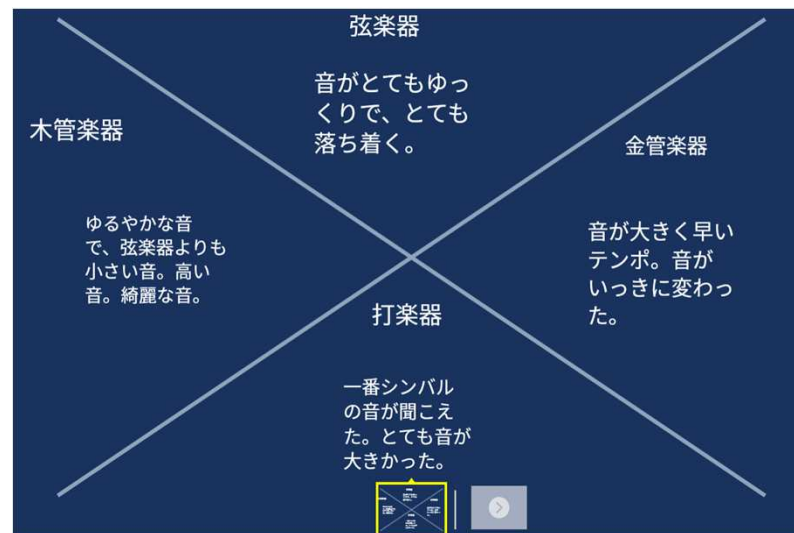
◆ 算数

- 形の学習でロイロノートのカメラを用いて、身の回りで見つけた形を写真に撮り、全体で共有又は掲示
- 電卓機能の使用
- 算数の公式をロイロノートに入力し、教師用タブレットに提出
- プログラミングに慣れ親しむため、「プログル」を活用
- スクラッチを活用し、3の倍数で「ニャー」と鳴くようプログラミング。



◆音楽

- ・オーケストラの学習で、ロイロノートのシンキングツールを用いて、それぞれの楽器の聴こえ方をまとめ、全体で交流
- ・自分の歌声を録音録画し、客観的視点で観察後、評価に生かす。
- ・歌詞カードを画像で送信し、ペーパーレス化へ
- ・ロイロノートで自分が作曲したメロディーを演奏した動画を提出し、クラス内で鑑賞



◆外国語

- ・ALTの発音を各自で録音し、発音練習に活用

タブレット活用例 2

赤崎小学校 6年

「Lesson3 Where do you want to go?」

ねらい 自分の行きたいおすすめの国をタブレットを用いて紹介する



◆ 道徳

- ・自分の意見を記入したプリントをカメラで撮影し、ロイロノートの提出箱により、共有している。

The screenshot displays a web application interface for a submission box. The title bar reads "2年道徳 8_ヨコスカネイバーカー". The main area is titled "8_ヨコスカネイバーカー" and contains a grid of submitted work. Each item in the grid is a thumbnail of a document with a timestamp and a "1/3" indicator. The timestamps range from 9月7日 9:40 to 9月7日 13:12. On the left side, there is a sidebar with a "新しい提出箱を作る" button and a list of submission boxes. The selected box is "8_ヨコスカネイバーカー". The interface also includes navigation buttons like "戻る" and "提出箱", and a search bar at the bottom.

授業以外での活用状況

◆小中学校共通

- ・teamsを用いて、オンライン研修会に参加
- ・授業後に、カメラを活用し各自板書を撮影
- ・ロイロノートを使い、係活動、委員会活動でアンケートの実施

◆小学校

- ・特別支援学級でロイロノートを用いてメッセージのやりとり
- ・操作に慣れるため、休み時間にゲーム等を活用
- ・給食時間の様子を録画し、食べる姿勢について確認
- ・生活リズムの崩れや、オスグット（※）の児童等への保健指導

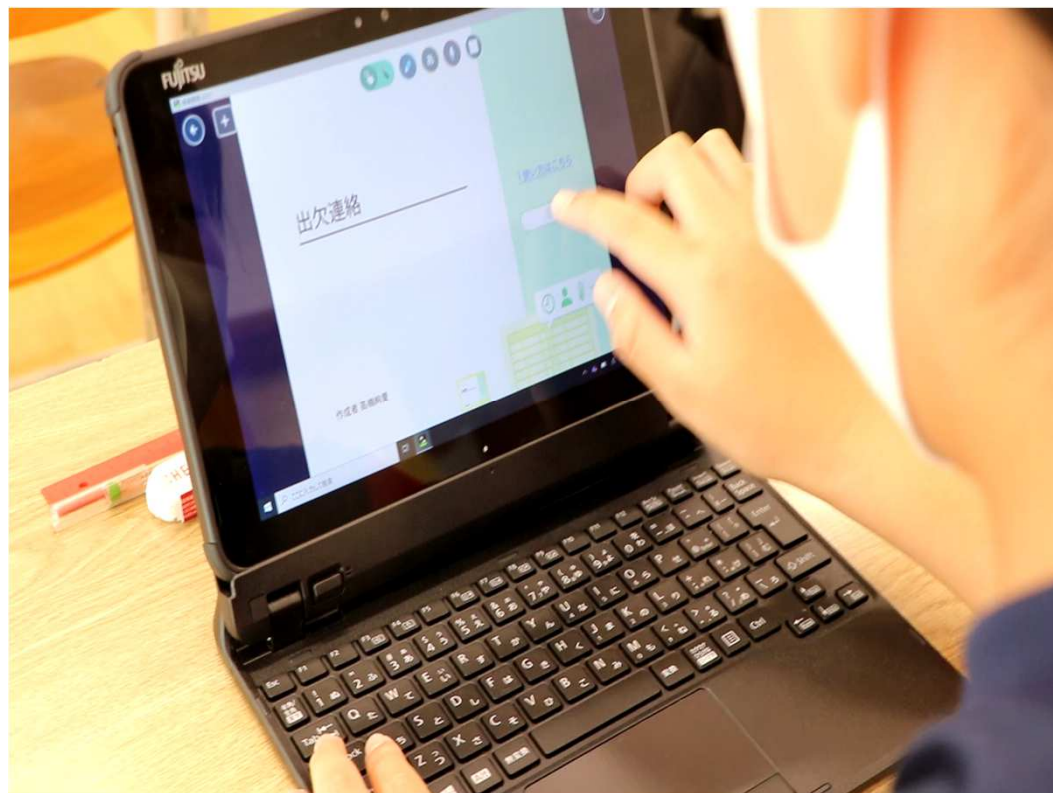
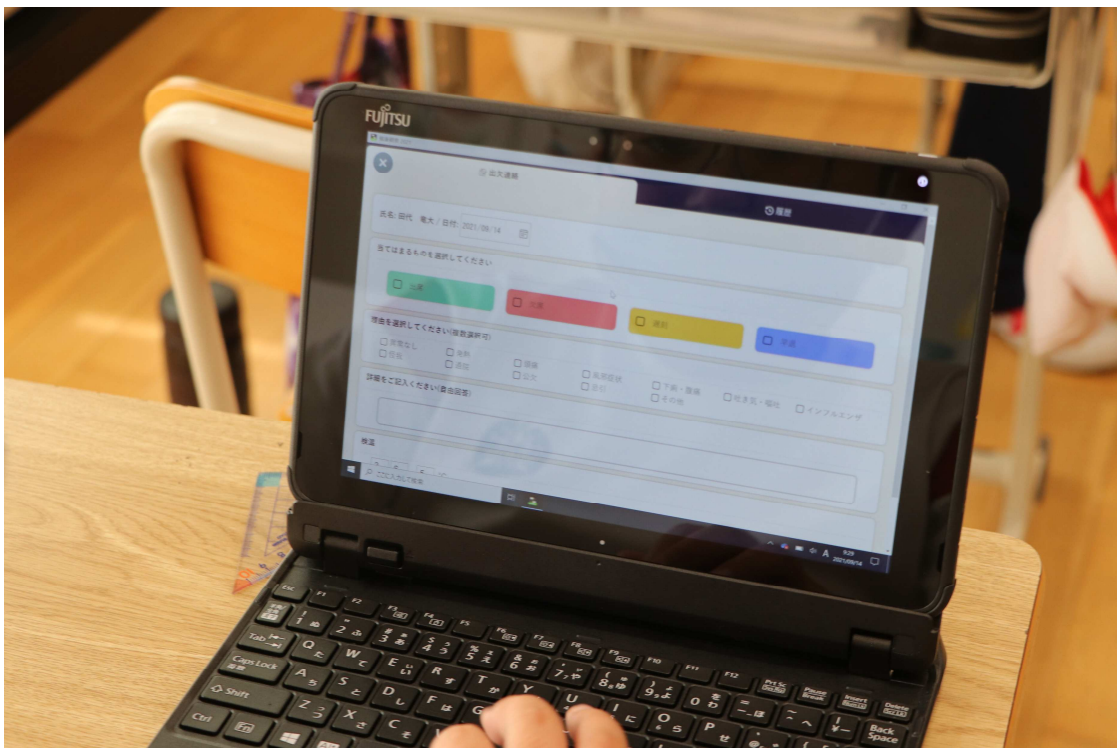
※小中学生に多い膝の成長期スポーツ障害疾患

◆中学校

- ・執行部や各委員会の取り組みを共有できるように、ロイロノートで生徒会役員のグループを作成し、横断的な取り組みができないか模索中

タブレット活用例3 赤崎小学校 6年

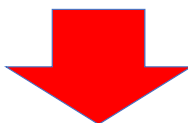
朝の会 ロイロノートの出欠カードを使って、健康観察 ねらい コロナ禍における、スムーズな出席確認を行う。



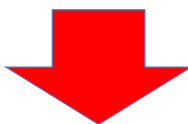
3 今後の進め方

大船渡市の目指すICT教育

教育委員会 ICTの環境整備、学校の情報化推進サポート、
学校の実態把握と情報提供、ICT活用研修会の実施



学校 教科等横断的な視点による学校全体で授業実践と授業改善



児童生徒の情報活用能力の育成

- ① 基本的な操作の習得
- ② プログラミング思考の育成
- ③ 情報モラルの向上
- ④ 情報セキュリティの理解